

あともう一步…

みなさん、こんにちは。

とある、雨の朝。

出勤してダチョウ舎に行ってみると
雨の中だちよじ君が座っていました。
だちよじ君、おはよう!!と声をかけま
すが…



だちよじ「…(無言)」

恐らく、だちよじ君が心の中で「おは
よう」と返事してくれているはず。

ちなみに、ダチョウは喋りません。

ではなく、声帯がないので鳴きま
せん。

ダチョウは鳴きません、そして
空を飛びませんが、歴としたトリで
す。

そこで担当者の疑問。

何で、そこなん?

あと、一步(いや2歩?)ずれたら
屋根のあるお部屋ですよ。

冬の雨に打たれている姿を見るとこ
ちらが心配になります…。

だちよじ君、お部屋に入ると濡れな
いですよ。お部屋に入ったらどうで
すか?



だちよじ「…(無)」

シャッキーさんは部屋の中ですよ。



そして、担当者が気づく。

部屋の天井が低い…。

首を伸ばした雌のシャッキーさんの
頭が天井にあたりそう。

でも、首をピンと伸ばさなければ雨
にも濡れず快適に過ごせるはずで
す、きっと。

シャッキーさんが誘ってくれてます
よ、入ったらどうですか?



だちよじ「……」

まあ、だちよじ君がそこがいいなら、
強制はしません、できません。
ずぶ濡れでもいいけど、体調だけ
は崩さないでね、と思う担当者。

そして、同居するホロホロさんたち
がいつもと変りなくホロホロと鳴く声
の方を振り返ると…

ずぶ濡れ…。(;-_-)



雨が降っていない時と変わらず展
示場内をホロホロ、いや、ウロウロ
しておりました。

しっかりと濡れております…。



ホロホロさんは気にしていないよう
ですが…。

お願いだから風邪ひかないでね～